

失敗ばねに一念発起

志門塾
会長講演 創業時の苦勞語る



創業時の苦勞や塾生の体験談を紹介する成瀬正さん＝大垣市加賀野、ソフトピアジャパン

大垣青年クラブは、学習塾「志門塾」を運営する東海プロセス大垣市加賀野のソフト

ピアジャパンで開き、会員が教育理念などを学んだ。

同クラブが5月公開例会として開き、会員ら約40人が出席した。

成瀬さんは「失敗は宝物」と題して、家業の倒産で背負った借金返済のために、学習塾を始めることになった創業時の苦勞を紹介。

「出会った講師や塾生から頑張ることの意味を教えられた。結果は大切だがプロセスこそが最も尊い」と語り、高校受験の失敗をばねに難関大学に合格した塾生の体験談も披露した。

会員との対談もあり、勉強だけでなくあいさつや感謝の心など人格形成の重要性を説いた。

(土屋健一)